

歌うことの喜びをみんなで共有して

●富田先生による発声指導講座は終始にこやかに！
昨日は、大変お世話になりました。富田先生の発声



【講義が始まり】



【まずは呼吸法から】



【横隔膜を上手に使う】



【母音をはっきりと発声する】



【パートに分かれて発声を確認する】

講座、とても興味深く、私も大変勉強になりました。富田先生がそれぞれの方の発声において足りないところを指摘され、わかりやすい方法で治していくのは、さすがだと思いました。朗らかな雰囲気、みなさま、楽しんでいましたね。大館(9/30)

* *

昨29日の午後は、正風館3階講義室にて「**バリトン歌手富田千種先生による『音楽の町ウィーンのお話&楽しく歌うための発声法』**」(主催：音楽の都ウィーンからの贈り物実行委員会)講座が行われました。上記メールは今回のイベントを企画して下さったピアニストの大館様からのものです。これまでは高校生や中学生を対象としての発声指導は行っていただいて来ましたが、一般の方々を対象とするのは初めて…それでも46名の方々が参加してくださり盛況でした。

* *

最初はウィーンの町の様子、富田先生がフォークソンググループ PPM の追いかけていた時代のこと、クラシック音楽との出会いなどを話され、いよいよ発声練習に！

①腹式呼吸が基本です

お腹を支えとして横隔膜を使ってしっかりと息を吸い、溜めた息を早く、ゆっくりと必要な量を吐くことを繰り返します。合唱をされていていらっしゃる方々はきちっとできていますね。常に息を溜めることで支えができます。

②母音をはっきりとさせる

顎を上下させる(開ける閉じる)ことで出る「ア」「イ」、頬の筋肉を使って(明るく、暗く)発音する「ウ」「エ」「オ」があります。

* *

ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、男性陣に分かれて発声指導を行い、富田先生が「**グラナダ**」を歌

われて前半を終了し休憩。後半は個別レッスンでそれぞれに足りない点などを修正していただきました。



【後半は個人レッスン】



【最後は「フィガロの結婚」からアリアを一曲】

最後は私の我がままで一曲お願いし、セリビアの理髪師からアリア「おれは町のなんでも屋」を披露していただきました。皆さん、歌が大好きなのです

ね。